

## 文学作品を読む1・2

火1 佐藤宗子先生

キーワード: 小泉八雲 ラフカディオ・ハーン 再話

 実際に利用した資料にはチェックをしましょう。

Web 授業のテーマに関連したデータベースやサイトです。

- ラフカディオ・ハーン・データベース [http://www.lib.shimane-u.ac.jp/0/collection/yakumo/]  
小泉八雲にゆかりのある富山大学・熊本大学・島根大学の附属図書館が共同プロジェクトを立ち上げて、作成した総合データベースです。
- 青空文庫 [http://www.aozora.gr.jp/]  
著作権が消滅した作品を、Web上で無料公開しています。"耳無芳一の話"など小泉八雲の作品も収められています。

図書 本には、テーマに関連する内容がまとめられています。授業のテーマをつかむにはまずはここから始めましょう。

- ハーンに関する図書は、分類番号が「930.268」の書棚にありますので、直接その場所に行き、どのような本があるのか手にとってみましょう。 のついている図書は、授業期間中(4月~8月)は本館1階 授業資料ナビコーナーにあります。
- 『評伝ラフカディオ・ハーン』 E.スティーヴンソン著；遠田勝訳 恒文社 1984  
ラフカディオ・ハーンについての評伝です。当時ハーンが書いた手紙などを引用し、ハーンがどのような人物だったのかが書かれています。  
[本館閲覧室4階 930.268/HEA]
- 『ラフカディオ・ハーン：植民地化・キリスト教化・文明開化』 平川祐弘 ミネルヴァ書房 2004  
長年ハーンを対象としてきた研究者による伝記です。第二章にはクレオール民話が出た経緯などが書かれています。  
[本館閲覧室4階 930.268/HEA]
- 『ラフカディオ・ハーン：日本のこころを描く』 河島弘美 岩波書店 2002  
ハーンについてジュニア向けに書かれた書です。ハーンの生涯が、生活を送った場所ごとにまとめられています。  
[本館閲覧室4階小型 930.268/LAF]
- 『ラフカディオ・ハーン：虚像と実像』 太田雄三 岩波書店 1994  
賛美一色でなくハーンを捉えた書です。第三章「ハーンの文学」では、ハーンの書いた文章には、日本あるいは日本人の姿を歪曲して伝えている部分があるという見解を示している。  
[本館閲覧室4階小型 930.258/HEA]
- 『耳の悦楽：ラフカディオ・ハーンと女たち』 西成彦 紀伊國屋書店 2004  
「耳の旅人」としてハーンを捉えた論などが収録されています。第 部では、ハーンとかかわりのあった女性・物語の登場人物の女性について書かれています。  
[本館閲覧室4階 930.268/HEA]
- 『小泉八雲と近代中国』 劉岸偉 岩波書店 2004  
東アジアの近代史の中でハーンを捉える論です。それぞれの時代において、ハーンがどのように捉えられてきたか、日中関係を軸に書かれています。  
[本館閲覧室4階 930.268/KOI]
- 『小泉八雲：西洋脱出の夢』 平川祐弘 新潮社 1981  
比較文学研究者による、ハーン研究の基本的な書です。彼の人物像を、それにまつわるエピソードと共に紹介しています。  
[本館閲覧室4階 930.28/KO38]
- 『B・H・チェンバレン：日欧間の往復運動に生きた世界人』 太田雄三 リプロポート 1990  
日本紹介という点では、さまざまにハーンと対照される人物の伝記です。第 章ではチェンバレンの著作「日本事物誌」を取り上げて、彼の日本観について説明しています。  
[本館閲覧室2階 289.3/C443]
- 『日本事物誌』 チェンバレン著；高梨健吉訳 平凡社 1969  
チェンバレンの手による著名な日本紹介書です。日本での「入浴」「笑い」「占い」など様々な文化について書かれている他、2巻にはハーンについて書かれた項目もあります。  
データベース"Japan Knowledge" [学内限定]では電子版が読めます。(トップページ>カルチャー>東洋文庫)  
[本館閲覧室2階 080/TO82] [本館4階集密吉武文庫 291/23657, 291/23658]

- 『英草紙・西山物語・雨月物語・春雨物語』都賀庭鐘著；中村幸彦校注・訳・建部綾足著 高田衛校注・訳・上田秋成著 高田衛校注・訳・上田秋成著 中村博保校注・訳 小学館 1995  
雨月物語は上田秋成によって書かれた怪談で、「浅茅が宿」をはじめ、全九篇で構成されています。ハーンの怪談と読み比べてみるとよいでしょう。

【本館閲覧室4階 918/HAN】

- 『学校の怪談：口承文芸の展開と諸相』常光徹 ミネルヴァ書房 1993

学校にまつわる怪談だけでなく俗信についてまとめられています。「怪談」の伝承を考えるうえで参考になる書です。

【本館閲覧室3階 388.1/TU71】

## 参考図書(辞書・事典等) 初めてのテーマは、百科事典や主題別の事典などでおおよその内容をつかみましょう。

「本館参考」にあるものは図書館内で利用して下さい。

- 『小泉八雲事典』平川祐弘 恒文社 2000

総合的なハーン事典です。小泉八雲の関連項目のほか、付録として年譜、系図、地図などが掲載されています。

【本館参考 930.268/KOI】

- 『日本近代文学大事典』日本近代文学館編 講談社 1977-1978

文学作品の作者について調べられます。全六巻で構成され、作者の生涯や作品などを知ることができます。

【本館参考 910.3/N77】

## ラフカディオ・ハーンの著作、英語の原書

ハーンのテキスト以外の物語や英語での原文、いろいろな翻訳を読み比べたりして、さらに理解を深めたい方はこちらの資料も参考にしてみましょう。

のついている図書は、授業期間中(4月～8月)は本館1階 授業資料ナビコーナーにあります。

(今回のテキストと同じシリーズ)

- 『神々の国の首都』小泉八雲 講談社 1990

【本館閲覧室4階小型 934/KOI】

- 『日本の心』小泉八雲 講談社 1990

【本館閲覧室4階小型 934/KOI】

- 『明治日本の面影』小泉八雲 講談社 1990

【本館閲覧室4階小型 934/KOI】

- 『クレオール物語』小泉八雲 講談社 1991

【本館閲覧室4階小型 933/KOI】

(翻訳を読み比べる参考として)

- 『雪女；夏の日の夢』ラフカディオ・ハーン作；脇明子 岩波書店 2003

【本館閲覧室4階 909/I95】

- 『妖怪・妖精譚』小泉八雲著；池田雅之編訳 筑摩書房 2004

【本館閲覧室4階小型 933/KOI】

- 『さまよえる魂のうた』小泉八雲著；池田雅之編訳 筑摩書房 2004

【本館閲覧室4階小型 934/KOI】

- 『虫の音楽家』小泉八雲著；池田雅之編訳 筑摩書房 2005

【本館閲覧室4階小型 934/KOI】

- 『ラフカディオ・ハーン著作集(全15巻)』ラフカディオ・ハーン 恒文社 1980-1988

【本館閲覧室4階 938/H436】

(英語の原書)

- 『Kwaidan : stories and studies of strange things』Lafcadio Hearn Yushodo 1981

今回のテキストにある「耳なし芳一」「おしどり」など17編の話が英語で収録されています。

【本館2階書庫 938.68/HEA】

- 『In ghostly Japan』Lafcadio Hearn Yushodo 1981

今回のテキストにある「破片」「振袖」や、ハーンの焼津での見聞録「焼津にて」などが収録されています。

【本館2階書庫 938.68/HEA】

- 『Glimpses of unfamiliar Japan』Lafcadio Hearn Yushodo 1981

2巻で構成され、「Bon-Odori」、「The Japanese Smile」などハーンから見た日本について紹介されています。

【本館2階書庫 938.68/HEA】

## My Book List & Keywords 自分で見つけた図書や、実際に使った検索キーワードなどをメモしましょう。

---



---



---